

平成24年行政事業レビューシート (復興庁、農林水産省)

事業名	農家負担金軽減支援対策事業 (復興関連事業)		担当部局	復興庁統括官付参事官(予算会計担当) 農林水産省農村振興局整備部農地資源課		作成責任者	復興庁参事官 尾関良夫 農地資源課長 瀧戸淑章	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～平成25年度		担当課室					
会計区分	一般会計・東日本大震災復興特別会計		施策名	⑥優良農地の確保と有効利用の促進				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により農地・農業用施設の生産基盤、家屋等の生活基盤に基大な被害が生じた被災農家が安定した営農を再開できるよう、農用地の機能が回復し、営農が再開されるまでの間の経済的負担を軽減する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	東日本大震災により被災を受けた土地改良負担金を償還中の地区において、営農再開までの間最大3年間負担金の償還利子に相当する額を助成[実施事業名:東日本大震災被災地域土地改良負担金償還助成事業](補助率:定額) ※平成24年度以降は、復興庁で一括計上し、予算執行は農林水産省で実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	542(農水省計上)	103(復興庁計上)	39(復興庁計上)	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	542	103	39	
	執行額	-	-	58				
	執行率(%)	-	-	11				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	被災地域における土地改良事業等の負担金を軽減するため、平成25年までに本事業による助成対象地区全てを助成		成果実績	%	-	-	99(80)	100(H25)
			達成度	%	-	-	99	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業の助成件数		活動実績(当初見込み)	件	-	-	100(100)	- (107)
単位当たりコスト	579 (千円/件)		算出根拠	執行額(57,889千円) / 活動実績(100件)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	東日本大震災被災地域土地改良負担金償還助成事業	103(復興庁計上)	39(復興庁計上)	事業対象地区及び必要利子助成額の変動				
	計	103	39					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	予算額は被災農地全面積が負担金を支払っていると仮定し、考え得る最大の助成額を計上したものであり、実際に事業を開始後、被災土地改良区全ての被災状況を確認したうえで助成を実施した結果、その差が不用として生じたもの。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>【目的・予算の状況】 東日本大震災の被災地域における営農再開のため農家負担金軽減に資する事業として国の予算で行っているものである。不用率89%については、当初予算額を被災農地全面積が負担金を支払っていると仮定し、考え得る最大の助成額を計上したのに対して、実際の被災状況を各土地改良区に確認し対象地区全てに助成を実施した結果、その差が不用として生じたものである。</p> <p>【資金の流れ、費目、用途】 支出先である事業実施主体は、平成23年度から競争性が確保できる公募によって選定を行っている。事業実施主体は事業を効率的に実施するため各地域の土地改良事業に精通している団体に委託を行い適切に事業を実施している。費目・用途は事業にかかる助成金とその交付に必要な審査、手続に必要なものとなっている。</p> <p>【活動実績、成果実績】 本事業により被災地域において必要な利子助成が実施され、被災農家の負担金軽減が図られている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業は、予算額について、23年度の執行率が11%と低い。一方で、成果目標を達成し、活動実績も当初見込みを上回っており、要因分析を行った上で、実情にあった予算措置をすべきである。 以上のことから、「執行額と予算額の乖離の改善」、「実情にあった予算措置」を行うべきであり、本事業としては「一部改善」とする。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	<p>上記の所見を踏まえ、23年度の執行率が低くなった要因を分析したところ、予算額は被災農地全面積が負担金を支払っていると仮定し、考え得る最大の助成額を計上したものであり、実際に事業を開始後、被災土地改良区全ての被災状況を確認したうえで助成を実施した結果、執行額と差が生じたためであった。そのため、25年度は被災状況の確認結果から実情にあった助成額に基づいた概算要求額の見直しを行っている。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>(参考)事業概要及び事業概要図 http://www.maff.go.jp/j/aid/hozyo/2011/nouson/pdf/110.pdf</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

農林水産省
58百万円



【公募・補助】1団体/3団体

A
全国土地改良事業団体連合会
58百万円

- ①計画の総括審査、認定
- ②助成金の交付
- ③委託先・改良区等への指導・助言



【委託】

B
県土地改良事業団体連合会
(4団体)
4百万円

- ①計画申請の受付、報告
- ②被災土地改良区との連絡調整
- ③計画申請の補助



C
土地改良区
(14団体)
49百万円

- ①負担金償還利子の軽減

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.全国土地改良事業団体連合会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
助成金	土地改良区へ助成金を交付	49			
人件費	職員への手当(計画申請の審査認定、委託先・改良区への指導、助成金交付)	3.6			
委託費	県土地改良区事業団体連合会への委託	4.5			
需用費	印刷費、消耗品購入、通信費、使用料	0.2			
旅費	職員旅費(現地調査、打合せ)	0.1			
役務費	会議準備	0.1			
計		58	計		0
B.宮城県土地改良事業団体連合会			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	職員への手当(計画申請の受付・報告・補助、被災土地改良区との連絡調整)	1.8			
需用費	印刷費、消耗品購入、通信費、使用料	0.2			
計		2	計		0
C.気仙川土地改良区			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
助成金	土地改良負担金軽減の利子助成	20			
計		20	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.全国土地改良事業団体連合会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国土地改良事業団体連合会	計画申請の審査認定、委託先・改良区への指導、助成金交付	58	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.県土地改良事業団体連合会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県土地改良事業団体連合会	計画申請の受付・報告、被災土地改良区との連絡調整、計画申請の補助	2	-	-
2	福島県土地改良事業団体連合会	同上	1	-	-
3	千葉県土地改良事業団体連合会	同上	1	-	-
4	岩手県土地改良事業団体連合会	同上	1	-	-
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.土地改良区

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	気仙川土地改良区	土地改良負担金軽減の利子助成	20	-	-
2	河南矢本土地改良区	同上	8	-	-
3	亶理土地改良区	同上	6	-	-
4	迫川上流土地改良区	同上	5	-	-
5	鶴田川沿岸土地改良区	同上	4	-	-
6	鹿島町土地改良区	同上	2	-	-
7	北上川沿岸土地改良区	同上	1	-	-
8	衣川土地改良区	同上	1	-	-
9	小山田川沿岸土地改良区	同上	1	-	-
10	石巻市蛇田土地改良区	同上	1	-	-